

令和4年度

社会福祉法人中川町社会福祉協議会

事務事業実績報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

- (1) 中川町社会福祉協議会事務事業報告・・・・・・・・・・1～6P
- (2) 訪問介護事業所事業報告・・・・・・・・・・7～8P
- (3) 通所介護事業所事業報告・・・・・・・・・・9～10P
- (4) 居宅介護支援事業所事業報告・・・・・・・・・・11～12P
- (5) 特別養護老人ホーム一心苑事業報告・・・・・・・・・・13～18P
- (6) グループホームひだまり事業報告・・・・・・・・・・19～21P
- 令和4年度事業報告・・・・・・・・・・22～28P
- 令和4年度ぬくもり職員研修開催報告・・・・・・・・・・29P
- 令和4年度地域福祉事業の実績報告・・・・・・・・・・30～33P

社会福祉法人中川町社会福祉協議会

令和4年度事業報告

新型コロナウイルスも全世界的に一定の落ち着きを見せてはいるものの未だに安心できる状態ではありません。この3年間、本町においても多くの感染者の発生により住民を脅かしてきたところです。町民の安全と安心を守るため、行政をはじめとした関係機関と連携し、このコロナ禍を生き抜くため、全力を尽くしてきたことを冒頭申し上げます。

令和4年度においては、「地域における公益的な取り組みを実施する責務」にこたえるべく、地域福祉の先頭に立つ社協としての責務を果たすことを実践してまいりました。

具体的には、定期的な部内、部外会議等において、全町的な地域の状況や情報を法人全体として共有し、それぞれの事例や課題の検討・協議を行うことにより、安全、安心な地域を作っていくことを実践しています。

また、法人本部をはじめ、各事業所における四半期毎の状況報告を監事及び理事に確実に報告し、役員に対して法人経営を示すことで体制強化整備の確立をしてきております。

事業型社協として、現在の最重要課題は、『人材の確保』です。団塊の世代のすべての方々が75歳以上を迎える2025年問題に突入し、介護業界をはじめと

して、全道、全国で労働者不足が問題視されています。超高齢化時代を迎え、本町としても高齢者介護を担ううえで死活問題となり、人材の確保はより一層の必要性が問われます。令和4年度より、行政の判断のもと、段階的に外国人介護労働者獲得を行ってきていることは明るい材料です。しかし、介護職員のみならず福祉、医療系の各専門職の人材の不足や高齢化等介護力の低下は施設入所者の入所制限をせざるを得ない状況であり、介護報酬収入も減となり、法人経営にも影響を及ぼす状況になっています。そういった現状を踏まえ、行政との協議により、特養、グループホーム等における指定管理料及び、在宅福祉事業における各補助金等の支援をいただいているところです。

中川町内唯一の社会福祉法人としての認識と自覚において、本来社協の役割である地域福祉の担い手のシステム確立や国や道、町の介護保険事業計画等の施策の方向性と協働において住民の皆様の生活の質の向上につながることを最優先と考えながら中川町における福祉向上に尽力してきております。

また、本町の人口規模の将来推計等勘案し、特別養護老人ホームの定数の在り方や、グループホームの運営の在り方含めて今後における本町の介護事業の方向性等について行政に提言してきたところですが、さらに行政及び関係機関との協議を進めてきています。とりわけ、中川町及び中川町社会福祉協議会が実施している福祉サービス事業の在り方を検討するため、「中川町福祉サービス事業

の在り方検討会～入所系施設」を設置し検討を積み上げていきます。

本来社協の役割である地域福祉の担い手について、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり、他機関協働による相談体制づくり等、地域福祉の軸となる社協とする方向性が示されています。

こうした中、事業の推進項目として、誰もが安心できる地域づくりの推進、ボランティア活動の振興と福祉教育の推進、生活困窮者自立支援活動の推進、更には、総合的な権利擁護システムの構築等に取り組んでまいりました。

また、地域福祉の担い手として従来からの団体事務局として、共同募金委員会、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、遺族会、高齢者就労センター、ボランティアサークル「つつじの会」等の団体の運営サポートも対応してきました。

最後に、新型コロナウイルス感染防止対策として、引き続き各事業所対策を講じ、法人として統一した認識を持ち対応しておりますことを報告し、社会福祉法人中川町社会福祉協議会 令和4年度の総括的事業報告といたします。

【1】法人運営事業

○社会福祉協議会が中川町における地域福祉や在宅福祉を始め介護保険事業の推進等、多様な福祉を推進する中核組織としての機能を発揮する上で、職員ひとりひとりがその役割と責任を再確認し、どのような視点に立って運営を行っていくかを理解しながら事業を遂行してまいりました。

そうした中で、社会福祉法の改正や介護報酬の改定等、近年の社会福祉の動向を理解するための外部研修参加や内部研修の実施、各種事業の担い手となる町民の方々へのPR活動、介護保険事業を始めとする各種事業を展開することで法人組織としての基盤強化に努めてまいりました。

尚、新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、感染拡大防止対策を講じながら令和4年度の事業計画・予算について執行いたしました。事業の中止・延期等が相次いでいるのが現状であります。

【2】地域福祉事業

○従来からの社協事業の基本である地域福祉の推進を図るために、住民の主体的参加による住みよいまちづくり運動への取組みや行政を始めとする関係団体との連携を強化するとともに、具体的活動への助言や支援を行いました。

(1) 小地域ネットワーク活動助成

従来のような住民参加型の事業に替えて、感染予防物品等の購入事業を実施する地域もありましたが、申請件数は昨年度より増加しました。

(2) ボランティア活動校への助成

小学校・中学校への助成活動ですが、工夫した活動をしていただいています。

(3) 「ミニふれあい広場」開催事業

例年の開催内容を見直し、昨年同様に短時間での開催といたしました。

(4) 各福祉団体事務局業務

地域福祉の推進及び住みよいまちづくり運動の担い手となる各福祉団体の事務局を担当し、事務的支援や活動に対する助言を行いました。事業の中止・延期が見られました。

① 中川町老人クラブ連合会

総会を開催し、研修旅行やゲートボール・パークゴルフ大会、研修・交流会の開催を時期やソーシャルディスタンスを考慮しながら開催することができました。しかし、上川地区老人クラブ連合会や名寄近隣市町村老人クラブ連合会連絡協議会主催の老人福祉大会等中止となる事業もありましたが、当連合会幹事のパークゴルフ大会は中川町パークゴルフ協会の協力を得て開催いたしました。

② 中川町身体障害者福祉協会

総会・研修会を開催し、町内をバスで巡る研修旅行を開催し会員相互の交流を深めることができました。

③中川町遺族会

総会について開催いたしました。町主催の戦没者追悼式、全道戦没者遺族大会が中止となり、北海道護国神社慰霊大祭は欠席いたしました。10月開催の戦没者慰霊法要についてはソーシャルディスタンスを考慮しながら開催することができました。

④ボランティアサークル「つつじの会」

総会を開催し、施設への訪問活動については自粛といたしましたが、社協事業であるふれあい昼食会や赤い羽根共同募金街頭募金活動への協力等、開催時期やソーシャルディスタンスをとりながら協力できることに取り組んでまいりました。

⑤中川町高齢者就労センター

総会は懇談会を実施せず開催いたしました。コロナ禍で恒例の研修旅行や懇談会等の開催もできておりません。また、会員の高齢化による退会も相次いでおり、新聞折込等で会員の募集を実施しておりますが、会員数の減少も課題となっています。

そのような1年でしたが、高齢者就労センターの基本理念である自立・協働・共助の指針に基づき自らが持つ能力や経験を生かして生きがいの充実や社会参加が図られるような様々な事業を実施してまいりました。具体的には公共施設の管理や草取り、冬囲い等の軽作業、冬場の除雪作業に取り組んでまいりました。

(5) 心配ごと相談事業

随時、受け付けておりますが相談事案はありませんでした。

(6) 生活福祉資金貸付事業(実施主体は北海道社会福祉協議会)

随時、受け付けておりますが貸付事業はありませんでした。

(7) 日常生活自立支援事業

(8) 生活困窮者自立支援事業(かみかわ生活あんしんセンター)

毎月の日程について掲示しています。

(9) 社会福祉金庫の運営

今年度は生活資金の貸付けが1件ありました。

(10) 弔慰金の奉呈並びに会葬礼状作成に係る助成事業

(11) 「看護・介護等」専門資格取得希望者に係る「修学資金」貸付事業

令和4年度介護福祉士資格取得のため1件の実績があり、令和6年度の採用が内定しております。

【3】在宅福祉事業

○地域住民の心身の健康を保持するとともに生活の安全のために、ご利用者が可能な限り在宅で自立した生活を営むために、中川町介護予防・日常生活支援総合事業を中心に事業を受託し実施しました。

(1) 中川町介護予防・日常生活支援総合事業

① 配食サービス事業

- ② 外出支援サービス事業
- ③ 訪問型サービスA(旧軽度生活支援事業)
- ④ 通所型サービスA(旧生きがい活動支援通所事業)
- ⑤ 除雪サービス事業(12～3月)
- ⑥ 生活管理指導短期宿泊事業

(2) ふれあい昼食会

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつ、7回の計画をたて6回開催することができました。市販のお弁当やボランティアの調理品等工夫して提供することができました。また、中止した際に準備していた景品は、参加者宅へふれあい訪問活動として有効に活用しています。状況に応じて短時間に三密を避け工夫・趣向を凝らした開催となりましたが、参加される方も再会を楽しみにいらしていたようでした。

【4】福祉意識の啓発、基盤整備事業

○社協の会員であり、地域福祉の推進及び住みよいまちづくり運動の担い手となる町民の方々の意識啓発・福祉意識の向上を目的として広報誌「社協だより」の発行やホームページ更新を行ってまいりました。

3年ぶりの開催となった「ふれあい広場2022」ですがボランティア、名寄警察署、地域おこし協力隊等関係機関に協力をいただき、短時間でしたが多くの皆様にご参加いただきました。

【5】介護保険事業

●中川町社協指定訪問介護事業所

I. 令和4年度運営方針を振り返り

令和4年度においても新型コロナウイルス感染症蔓延の恐怖と経営状況の低迷と大変厳しい1年でありました。

令和4年10月には、高齢化社会において介護職員不足が深刻化している現状に対応するために、介護職員等の賃金アップや働きやすい環境づくり、雇用維持や採用促進につなげることを目的に給与引き上げや福利厚生の充実等、介護職員等の更なる処遇向上を目的に介護報酬臨時改定がなされ、「介護職員処遇改善支援加算」が創設されましたが、サービスをご利用いただく方からも利用料として介護職員等処遇改善の1割～3割をご負担いただいているという事にもなり、ご利用者へのサービスの質の提供は重要になることを私たちも意識することが求められています。

しかしながら、中川町の急激な人口減少により新規利用者の低迷、有資格者等の働き手の不足、公共交通網の縮小などの利便性からの新規採用困難等と事業継続という根幹に対する課題解決が今後の中川町における福祉づくりに大きく影響を与える転換期にあるように思い、その危機感からも法人のみならず中川町と連携を密にしながら、近々の将来像についての議論を活発にしていけることが急務と考えております。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持ち続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の5つを掲げておりました。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">I. ご利用者本位のサービスの提供II. 稼働率、経営の向上III. ご利用者の健康確保と衛生確保(リスクマネジメント)IV. 介護技術の向上と事故防止、防災対策に努める。V. 地域に貢献する事業運営 |
|--|

ご利用者本位のサービスを提供するためにニーズや要望を正確に把握やコミュニケーションを意識し業務にあたりましたが、急激な人口減少により新規ご利用者の低迷の改善を図ることはできず、経営状況は厳しい結果となっております。

令和4年度においても新型コロナウイルスの感染拡大は収まることなく、手洗いやマスク着用、3密回避など感染拡大防止対策の徹底を常に意識することとなりました。

一部職員やご利用者での感染や濃厚接触等の事例はありましたが、クラスター等の感染拡大には至らず、通年で通常営業を提供できております。

国は介護報酬の改定や介護職員等の賃金引上げ等を実施し、介護職員のモチベーションが向上することにより、より質の高い介護サービスを提供することを期待されております。その効果だけではありませんが、当事業所職員の中でも介護福祉士資格の取得希望の申し出があつて、できる限りの取得支援を行っております。

介護職員等の処遇改善は、利用料としてご利用者負担も増している点からも当事業所が中川町で担う責任の大きさを実感し、安定的な業務運営に向けた努力改善を行う必要性を強く感じております。

IV.事業計画を振り返り

I-1. 事業体制

① 営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く245日 8:30～17:30
②職員勤務体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者 1名(常勤兼務) ・サービス提供責任者 1名(常勤換算) ・訪問介護員 2.5名以上 (常勤換算 サービス提供責任者含) ・事務員 1名(常勤兼務)

●中川町社協デイサービスセンター

I. 令和4年度運営方針を振り返り

令和4年度においても新型コロナウイルス感染症蔓延の恐怖と経営状況の低迷と大変厳しい1年でありました。

令和4年10月には、高齢化社会において介護職員不足が深刻化している現状に対応するために、介護職員等の賃金アップや働きやすい環境づくり、雇用維持や採用促進につなげることを目的に給与引き上げや福利厚生の実施等、介護職員等の更なる処遇向上を目的に介護報酬臨時改定がなされ、「介護職員処遇改善支援加算」が創設されましたが、サービスをご利用いただく方からも利用料として介護職員等処遇改善の1割～3割をご負担いただいているという事にもなり、ご利用者へのサービスの質の提供は重要になることを私たちも意識することが求められています。

しかしながら、中川町の急激な人口減少により新規利用者の低迷、有資格者等の働き手の不足、公共交通網の縮小などの利便性からの新規採用困難等と事業継続という根幹に対する課題解決が今後の中川町における福祉づくりに大きく影響を与える転換期にあるように思い、その危機感からも法人のみならず中川町と連携を密にしながら、近々の将来像についての議論を活発にしていこうと急務と考えております。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持ち続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の5つを掲げておりました。

- | |
|----------------------------------|
| I. 稼働率向上 |
| II. 認知症対応力の向上 |
| III. ご利用者の健康保持と施設衛生確保(リスクマネジメント) |
| IV. 楽しみが持てる時間、空間の提供 |
| V. 地域との交流を深める |

祝日による休業分のご利用者の他日への振り替え等、稼働率向上に取り組みましたが、結果的には平均稼働率が2桁に届かないという状況でありました。

様々な要因が考えられますが、一つとして考えられる点としては、急激な人口減少や高齢者の

将来への考え方の変化が挙げられるかと思えます。

一生を中川の地での考え方から体力が弱ってきた時点で離町するという事象が多く感じられるようになりました。

また、老夫婦世帯若しくは独居の方の方々も多くなり、加齢とともに認知症を患うというケースも珍しくありません。認知症を患う方への適切な対応・支援方法の習得も専門職として求められる要件であります。

令和4年度においても新型コロナウイルスの感染拡大は収まることなく、手洗いやマスク着用、3密回避など感染拡大防止対策の徹底を常に意識することとなりました。

一部職員やご利用者での感染や濃厚接触等の事例はありましたが、クラスター等の感染拡大には至らず、通年で通常営業を提供できております。

国は介護報酬の改定や介護職員等の賃金引上げ等を実施し、介護職員のモチベーションが向上することによる相乗効果も狙いとしておりますが、介護職員等の処遇改善は、利用料としてご利用者負担も増している点からも当事業所が中川町で担う責任の大きさを実感し、安定的な業務運営に向けた努力改善を行う必要性を強く感じております。

IV. 事業・行動計画を振り返り

I-1. 事業体制

① 営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く245日 9:15～16:30
②職員勤務体制	・管理者 1名(常勤兼務) ・生活相談員 1名(常勤換算) ・介護職員 1名以上(常勤換算) ・看護職員(機能訓練指導員) 1名(サービス提供時間内) (機能訓練指導員) ・運転手 1名(非常勤兼務) ・調理員 1名(非常勤専従) ・事務員 1名(常勤兼務)

●中川町社協指定居宅介護支援事業所

I. 令和4年度運営方針を振り返り

令和4年度においても新型コロナウイルス感染症蔓延の恐怖と経営状況の低迷と大変厳しい1年でありました。

また、居宅介護支援事業所におけるケアプラン作成料等は全額介護報酬で事業者を支払われ個人負担はありませんが、昨今の介護保険制度における支出増大により、ケアプラン作成料の個人負担について政府内でも議論されることがありましたので、次期の介護報酬では大きな論点になる可能性があります。

居宅介護支援事業所は、常にご利用者の立場に立って、ご利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の居宅サービス事業所に不当に偏することのないよう、公平中立に行わなければならないのですが、ご利用者負担が生じてしまう事にご利用者からの要望が強まったり公立公平が保てるかの懸念が生じるところです。

ただ、いずれにしても介護保険制度施行から20年以上が経過しており、ご利用者やご家族の介護保険に関する知識も浸透しておりますので、「選ばれる事業所作り」が今後の課題にもなるのかと考えます。

しかしながら、中川町の急激な人口減少により新規ご利用者の低迷、有資格者等の働き手の不足、公共交通網の縮小などの利便性からの新規採用困難等と事業継続という根幹に対する課題解決が今後の中川町における福祉づくりに大きく影響を与える転換期にあるように思い、その危機感からも法人のみならず中川町と連携を密にしながら、近々の将来像についての議論を活発にしていくことが急務と考えております。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持ち続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の4つを掲げておりました。

- I. ご利用者サービスの充実
- II. 住みやすい地域づくりを目指す
- III. 質の高いケアマネジメントの実践
- IV. 認定調査の受託

中川町のような人口の少ない地域では、各種の需要が少ないために人材や財政上の理由から公的介護サービスが非常に限られておりますので、ご利用者の状況やご希望に添えないことも多々ありました。

また、当法人で運営している介護サービスも介護職員等の人員不足により完全な体制に至らず、中川診療所においても同様な理由から入院病棟が休止するなど医療・福祉・保健の連携にも課題が残されております。

介護支援事業所に所属する介護支援専門員2名は上位資格となる主任介護支援専門員課程を修了し、質の高いケアマネジメントを目指すべくスキルを身に付けながら、認定調査の受託をしてご利用者のより良い生活の実現に努めております。

令和4年度においても新型コロナウイルスの感染拡大は収まることなく、手洗いやマスク着用、3密回避など感染拡大防止対策の徹底を常に意識することとなりました。

一部職員やご利用者での感染や濃厚接触等の事例はありましたが、クラスター等の感染拡大には至らず、通年で通常営業を提供できております。

国は介護報酬の改定や介護職員等の賃金引上げ等を実施し、介護職員のモチベーションが向上することによる相乗効果も狙いとしておりますが、介護職員等の処遇改善は、利用料としてご利用者負担も増している点からも当事業所が中川町で担う責任の大きさを実感し、安定的な業務運営に向けた努力改善を行う必要性を強く感じております。

IV. 事業計画を振り返り

I-1. 事業体制

①営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く243日 8:30～17:30	
②職員勤務体制	・管理者	1名(常勤兼務)
	・介護支援専門員	1名以上(常勤換算)
	・事務員	1名(常勤兼務)

●中川町社協特別養護老人ホーム一心苑

1.総合概要

令和4年度におけるご入所者の推移について、年度当初44名でスタートしましたが、1年をとおして体調の悪化によりご逝去される方が新規で入所される方を上回る状況が続いたことや介護職員をはじめとする職員の不足による入所制限をせざるを得ない状況が続いたことから3月末は43名となりました。

ショートステイのご利用者について、延べ日数が566日となり、目標値である延べ日数の730日の77.5%と大幅に下回る結果となりました。

人事について、4月1日付で生活相談員(介護支援専門員兼務)と介護職員2名の新規採用がありました。11月末日と3月末日付で介護職員(常勤)1名ずつの退職があり、看護師1名についても12月末日付での退職がありました。

その後については介護職員、看護師とも補充ができておらず、ご入所者を定員に近づけていくためにも継続的な人材の確保が大きな課題となっています。

令和5年度も各関係機関との連携を中心に地域の方々のニーズに応えるべく、入所目標47名、ショートステイの延べ目標日数730日に繋げていきたいと思っております。

【令和4年度 月別入所申込者数と入退所者の状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申込者数	4	0	1	1	1	1	2	1	3	3	0	0	17
取り下げ	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3
入所者数	0	2	1	1	0	3	0	2	0	1	2	1	13
退所者数	1	0	3	1	1	1	2	1	2	1	2	0	15
現員数	44	46	44	44	43	45	43	44	42	42	42	43	43.5

令和5年3月31日現在 男性9名 女性34名 (中川町出身者36名/43名 83.7%)

※令和4年度申込者17名のうち辞退のあった3名と本人の体調に問題のある方1名を除く13名の方が年度内に入所されています。

※申込者17名のうち13名が中川町の方、その他は名寄市、稚内市、遠別町、幌延町の方がそれぞれ1名ずつでした。

※入所判定委員会は1回開催しました。【6月20日】

【ショートステイ利用者の状況・稼働率】

(令和4年度目標:延べ 730日 第4四半期終了時点実績:566日 達成率 77.5%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	5	5	5	4	4	5	5	4	4	5	5	6	57
延日数	46	51	45	41	35	49	62	45	41	54	56	41	566
稼働率	19.2	20.6	18.8	16.5	14.1	20.4	25.0	18.8	16.5	21.8	25.0	16.5	19.4

2. 運営のまとめ

(1) 概要

令和4年度も新型コロナウイルス感染症への対応・予防を最優先に考えた上での施設・事業運営を余儀なくされた一年となりました。

具体的にはご入所者の大きな楽しみの一つである外出の等の機会を制限せざるを得なかったことや、地域の方々とのふれあいの場であり一心苑の大きな行事である「盆踊り大会」や「敬老会」を本来の形で実施できませんでした。

そうした中、行事委員会を中心にご入所者の皆さんに少しでも楽しい時間を過ごしていただけるように4月は開園記念夕食会、昼食会(ジンギスカン)と敷地内散歩、5月は桜見学(敷地内散歩)と菜の花見学、7月はかき氷パーティー、8月は盆踊りと花火見学、9月は敬老会レクリエーション、12月はクリスマス会、2月は鍋パーティー、3月はひなまつり・お茶会と季節を感じられる行事を企画して実施しました。

また、面会についてもご家族の皆様のご理解により時間の短縮や人数制限を設けさせていただいた他、感染拡大の状況に応じて慎重な対応を取らせていただいた結果、年度末までにご入所者や職員についての新型コロナウイルス感染症が疑われる症状は見られませんでした。

職員の外部研修について、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により参加を制限せざるを得ない状況となり、オンラインやeラーニングでの参加となりました。

職員の採用について、法人全体として新聞折り込みやハローワークを通じての求人活動を行っておりますが、なかなか採用には結びつかない状況です。

今後も引き続き関係機関と連携しながら介護職員や看護師、管理栄養士等の採用につながるように取り組むこととします。

(2) 事故防止の徹底

事故への対策について、事故防止委員会として定期的に事故の内容や傾向と対策について協議を行った他、ヒヤリ・ハットを含めた小さな事故についてはその都度振り返りや対策会議を開催しました。

昨年度との比較では全体の件数が70件から54件と減少しておりますが、内容としては自室内やホールでの転倒、ベッドからの転落が30件と半数以上を占める状況となっています。

そうした中、大変大きな事故として長期入院から退所に至らざるを得なかった骨折が1件ありました。

この事故に関して、ご本人はもとよりご家族に多大なご心痛をお掛けしてしまいました。

事故が起きてしまった要因や発生後の対応について、しっかりと分析・検討を行いつつ職員間の共通認識を高めることで今後の事故防止に繋げていきたいと考えています。

(3) 固定資産物品の購入及び施設建物大規模修繕

新型コロナウイルス感染症対策予算(中川町)を活用する形でショートステイご利用者用の居室・6室にそれぞれエアコンを設置しました。

(4) 感染予防対策の継続

新型コロナウイルスを初めとする感染症対策について、法人全体としての意思統一を図りつつ感染対策委員会を中心に検討や意識啓発に努めました。

具体的には日頃からのマスク着用や面会の制限、施設内の消毒等を継続する形で感染予防に繋がった結果、ご入所者や職員にインフルエンザ等を含めた感染の疑われる症状は見られませんでした。今後も感染症対策を徹底し、ご入所者の安全と健康維持に努めることとします。

(5) 研修参加・実施状況

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、外部研修への参加は制限せざるを得ない状況となり、オンラインやeラーニング等での参加となりました。

そうした中で、施設内研修も含めて新型コロナウイルス感染症の予防や高齢者の虐待防止・身体拘束廃止等、不適切ケアへの理解を深め根絶に繋げるための研修に取り組みました。

令和4年度 各種研修会参加実績

実施時期	研修会名	開催方法	出席者
① 5月27日	施設職員スキルアップ講座(新任職員編)	オンライン	佃(縁)介護員
② 6月15日	施設職員スキルアップ講座(中堅職員編)	オンライン	橋本介護員
③ 9月21日	介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	塚本介護員
④ 9月30日	介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	梶田生活相談員
⑤ 11月18日	苦情解決システム研修会	オンデマンド視聴	梶田生活相談員
⑥ 12月21日	施設における新型コロナ感染症対策研修	オンライン	梶田生活相談員
⑦ 2月2日	老人福祉施設長研究セミナー	オンライン	三好施設長
⑧ 2月24日	役職員研修会	生涯学習センター ちやいむ	三好施設長
⑨ 3月6日	ふくしの保険セミナー 『今、社会福祉法人にも求められるリスクマネジメントとは～社会福祉法人を取り巻くリスクの解説とハラスメント防止への取組みの実践～』	Webセミナー	三好施設長
⑩ 3月25日	社会福祉施設等における虐待防止の取組推進研修会	Webセミナー	三好施設長

令和4年度 施設内研修会開催実績

実施時期	研 修 会 名	開催場所	担当者・講師
① 9月28日 (19名参加)	高齢者虐待防止について 「身体拘束廃止に関する指針とスピーチロックと虐待（動画視聴）」	食堂ホール	梶田生活相談員
② 9月28日 (19名参加)	感染症予防研修 「手洗いチェッカーの使用について」	食堂ホール	金澤介護職員
③ 3月22日 (21名参加)	「リスクマネジメントとハラスメント防止」について	食堂ホール	三好施設長

※職員全体会議を2回実施し、それと合わせる形で全体研修を実施しました。

(6) 各種委員会開催状況

一心苑では各種委員会を設けており、施設長以下 職員がそれぞれの委員会に参加する形でご入所者の安全を始めとする生活の質の向上・自らの資質向上・研鑽に向けた話し合いや協議をその都度行っています。

【委員会名及び開催日】

① 身体拘束適正化委員会	5月9日 8月1日 11月3日 2月7日
② 機能訓練委員会	5月12日 9月22日 3月27日
③ 感染症対策委員会・研修	4月20日 8月14日 8月25日 8月30日 9月14日 3月15日
④ 研修委員会	4月15日
⑤ 事故防止委員会	6月29日 11月7日 3月28日
⑥ 行事企画委員会	4月15日 6月17日 7月20日 8月16日 10月6日 11月4日 11月21日 1月13日 3月16日

令和4年度 主な行事・会議等実施状況

月	日	主な行事・会議等	面会者数
4	1	開苑記念夕食会	延べ0名 累計0名
	6	運営会議	
	14	昼食会(ジンギスカン)	
	21	誕生会	
	30	敷地内散歩 8名	
5	9	桜見学(敷地内散歩) 9名	延べ5名 累計5名
	7	お花見散歩 6名	
	7	運営会議	
	19	誕生会	
	23	菜の花見学	
	28	はなたび宗谷撮影見学 9名	
	30	おやつの日	
6	6	運営会議	延べ29名 累計34名
	16	誕生会	
	30	おやつの日	
7	4	運営会議	延べ32名 累計66名
	9	かき氷パーティー	
	21	誕生会	
8	1	運営会議	延べ39名 累計105名
	15	盆踊り・花火見学	
	19	誕生会	
9	5	運営会議	延べ53名 累計158名
	15	敬老会・レク	
	16	誕生会	
10	3	運営会議	延べ34名 累計192名
	20	誕生会	
	24	避難訓練	
	31	おやつの日(ハロウィン)	
11	3	運営会議	延べ25名 累計217名
	17	誕生会	
12	5	運営会議	延べ20名 累計237名
	15	誕生会	
	22	クリスマス会	

1	6	仕事始め	延べ 28 名
	6	運営会議	
	7	獅子舞・写真撮影	累計 265 名
	10	獅子舞来苑(玄関)	
	19	誕生会	
2	4	節分・写真撮影	延べ 23 名
	5	おひな様飾りつけ	
	7	運営会議	累計 288 名
	16	誕生会	
	27	昼食会・鍋パーティー	
3	2	ひなまつり・お茶会	延べ 35 名
	7	運営会議	
	16	誕生会	累計 323 名
	27	避難訓練(自然災害想定)	

※その他 毎月第 2・第 4 日曜日 理髪日(パミール理容院、照井理容院)

毎週土曜日 塗り絵、輪投げ、体操等のレクリエーションを実施

必要に応じて介護員主任・副主任会議、事故対策会議、献立会議等を開催

●中川町グループホームひだまり

I.令和4年度運営方針を振り返り

令和4年度末での入居様状況は男性3名、女性5名の計8名で平均要介護度は2.25(前年度2.12)、平均年齢は88.7歳(前年度88.6歳)となっています。

また、年度途中での退所・契約解除が1名、新規の入居者様が2名となっており、年度当初は7名でのスタートとなった事から増減1となりました。

介護職員の状況としては、4月よりこれまで、清掃を担当していたが、介護に携わる等の配置転換はあったものの、介護職員の採用はできず引き続き、人員不足の中での運営となりました。途中、8月と12月に2名の清掃員が採用できた事から、直接的な介護に携わる時間を確保できた事で、入居者様の処遇には影響を及ぼす事はありませんでした。しかしながら、年間を通して安定した人員体制の構築が困難であった事から、積極的な新規入居者の受け入れ等ができず、年間の平均稼働率は86.5%(前年度91.1%)となりました。

また、新型コロナウイルス感染症対策予算(中川町)を活用する形で居室個々にエアコンを設置いたしました。

日々の生活の中で、入居者様の身体機能や健康状態は変化していく為、どこの場所で生活していくのが、その方にとって一番良いのか。適切なのかを見極めていくのが難しいと感じた年でもありました。

II.理念

「ここに住んで良かった」「あなた方にあえて良かった」と思っていただけの『わが家』を目指します。

III.重点目標を振り返り

職員の入れ替わり等で、入居者処遇の質が低下しないようチームワーク作りを心掛けてきました。認知症の症状は様々ですが、職員が落ち着かないと、結果的に入居者様の精神面も安定しないものです。働いている職員が笑顔で落ち着いてサービスを提供できる職場作りを今後も実施していきます。

又、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外出制限や面会制限への協力を求めましたが、短時間での面会や玄関越し等、可能な限りは家族との繋がりが途切れない様、工夫しました。

介護の基本は介護者の『心』の部分だと考えます。『～を支えたい。』『～を助けたい。』という気持ちを忘れず「明るく過ごしやすいホームづくり」を目指して職員同士のつながりを大切にしていくこととします。

IV. 事業計画の振り返り

I-1. 事業体制

①営業日・時間	365日 24時間
②職員勤務体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者 1名(常勤兼務) ・計画作成担当者 1名(常勤兼務) ・介護職員 6名(常勤専従4名、非常勤専従2名) ※常勤専従のうち看護師資格保有者1名 ・看護職員 1名(非常勤専従)
③勤務形態	<ul style="list-style-type: none"> ・早勤 7時00分～16時00分 ・日勤 9時00分～18時00分 ・遅勤 10時00分～19時00分 ・夜勤 16時00分～翌9時00分 <p>※施設が定めた夜間及び深夜の時間帯(21時00分～翌6時00分)を除く時間帯は常勤換算法に基づき3名の介護職員を配置</p>

I-2. 行動計画を振り返り

計 画	実績・今後の方針
入居者様の趣味や特技、嗜好の他に認知症による心理状態を探りながら、過ごしやすい環境で生活していただけるよう配慮します。	<p>入居時には、馴染みのある物を持参してもらい不安なく暮らしを続けていく事ができるような環境作りに配慮しています。</p> <p>年々、身体機能が低下していく中で、日常の中で役割を持って生活していく事ができなくなってきていますが、「できる事を見つけ実践してもらおう」を目標にしていきます。</p>
入居者様により良いケアを提供するため、職員同士の意思疎通を大事にしながら相乗効果が図れるチームケアを確立します。	<p>職員の入れ替わりもあり、職員一人一人が目標を持った中で働く事ができるような定期的な面談や目標設定を実施しお互いに意識した行動ができるよう取り組んでいます。</p> <p>個人のスキルアップがチームとしての大きな力になるよう引き続き実施していきます。</p>
入居者様が気兼ねなく職員と接することができ、風通しの良い施設となるよう笑顔で介護します。	<p>認知症の方は支援する職員の対応や言葉遣い等によっては、不快感を抱いたり大きな不安を覚えることが考えられます。</p> <p>職員は常に笑顔と暖かみのある言葉遣いを心掛けるとともに、自尊心やプライバシーに気を配りながら意思確認や同意を得た上での支援に努めることとします。</p>

<p>職員は認知症に対する専門職という意識を持ち、知識と適切な接遇対応の実践に取り組めます。</p>	<p>入居者様の身体機能の低下はもとより、認知症の進行による症状も顕著に現われてきています。</p> <p>現われる症状によっては始めて経験するものもあり困惑することもあります。ご本人やご家族の想いを理解するとともに、職員間の連携と協力、情報の共有によりその時の最善の解決方法を導き出せるよう努めることとします。</p>
<p>入居者様と職員は、どんなに寄り添いながら支援しても本当の家族にはなれません。</p> <p>入居者様がどのようなライフスタイルを送っているのか、現在の状態や今後起こり得ること等、ご家族も安心できるような情報発信に取り組めます。</p>	<p>情報発信としての「ひだまり便り」は毎月発行できました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、面会制限を実施せざるを得ない状況が一定期間ありましたが、入居者様の心の支えとなるようコミュニケーションの機会を多く持てるよう努力しました。家族様の支援として訪問時には、入居者様の状態報告や町外に住んでいるご家族にはときどき電話連絡してホーム内での様子を伝えるとともに電話口で直接話していただくように対応しました。</p> <p>今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止により、ご家族と会えない方もいますが、少しでも精神面の支援をできるよう取り組んでいきます。</p>

社会福祉法人中川町社会福祉協議会
令和4年度事業報告

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
令和4年4月			
4/1(金)	辞令交付	菅会長他	
4/4(月)	北海道護国神社奉賛会役員会代理出席	菊田	旭川市
4/7(木)	交通安全街頭指導	佐藤常務	
4/7(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
4/8(金)	社協職員福利厚生会役員会・監査	田中他	ぬくもり
4/13(水)	老人クラブ連合会総会	菅会長他	生涯学習センター
4/19(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
4/20(水)	ふれあい昼食会(参加者34名・ボランティア11名)	菅会長他	ぬくもり
4/21(木)	社協職員福利厚生会総会	佐藤常務他	ぬくもり
4/22(金)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH
4/25(月)	高齢者就労センターパークゴルフ場管理打合せ	田中	ちやいむ
4/26(火)	上川地区身体障害者福祉協会総会	佐藤常務	旭川市
4/27(水)	身体障害者福祉協会総会	菅会長他	生涯学習センター
4/27(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
4/27(水)	要保護児童対策協議会ケース別検討会	佐藤常務	役場集団検診室
4/28(木)	上川地区老人クラブ連合会総会	佐藤常務他	旭川市
4/28(木)	高齢者就労センター総会	菅会長他	ホスピタリティアライズイング
4/28(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
4/28(木)	上川地区連合遺族会評議員会(旭川市コロナ禍の為欠席)		
令和4年5月			
5/2(月)	旭川福祉専門学校職場・町内見学者来所		ぬくもり
5/9(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
5/10(火)	第4四半期(決算)監査	菅会長他	ぬくもり
5/11(水)	デイサービス運営推進会議	鳴海他	ぬくもり
5/16(月)	生活福祉資金説明会(オンライン)	菊田	
5/17(火)	中川町地域安全推進協議会役員会・総会	佐藤常務他	役場集団検診室
5/18(水)	ふれあい昼食会(参加者31名・ボランティア9名)	菅会長他	生涯学習センター
5/19(木)	令和4年度第1回理事会	菅会長他	役場集団検診室
5/19(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
5/26(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
5/26(木)	社協職員福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
5/27(金)	町要保護児童ケース会議	佐藤常務	役場集団検診室

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
5/27(金)	ブロック別市町村社協事務局長会議～5/28	佐藤常務	美深町
5/30(月)	管理者会議	佐藤常務他	ぬくもり
5/30(月)	美深地区地域安全推進協議会総会	佐藤常務他	美深町
5/30(月)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和4年6月			
6/2(木)	名寄近隣市町村老人クラブ連合会連絡協議会役員会	佐藤常務他	名寄市
6/3(金)	令和4年度第1回評議員会	菅会長他	役場集団検診室
6/3(金)	共同募金委員会理事・評議員会	菅会長他	役場集団検診室
6/7(火)	遺族会役員会	佐藤常務・菊田	ぬくもり
6/7(火)	共同募金委員会2022ご当地ピンバッジ募金開始	佐藤常務・中井他	
6/10(金)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
6/10(金)	全道市町村社協会長・事務局長研究協議会(オンライン)	菅会長・佐藤常務	ぬくもり
6/10(金)	中川消防地下タンク点検		
6/13(月)	かみかわ生活あんしんセンター上川管内関係機関意見交換会	佐藤常務	旭川市
6/14(火)	身体障害者福祉協会役員会	佐藤常務・菊田他	ぬくもり
6/15(水)	民生委員推薦会	菅会長	役場集団検診室
6/15(水)	中川町戦没者追悼式(コロナ禍のため中止)		
6/18(土)	外国人介護人材協議会総会・歓迎顔合せ	三好	東川町
6/20(月)	上川地区市町村社協会長・事務局長会議	菅会長・佐藤常務	旭川市
6/21(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
6/22(水)	ふれあい昼食会(参加者35名・ボランティア11名)	菅会長他	生涯学習センター
6/23(木)	地域ケア会議	椿本他	役場大会議室
6/23(木)	社協職員新任研修会(オンライン)	白田千・中井	ぬくもり
6/24(金)	社協職員新任研修会(オンライン)	白田千・中井	ぬくもり
6/24(金)	社協だより第1号発行		
6/28(火)	共同募金会新任研修(オンライン)	白田千・中井	ぬくもり
6/28(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
6/29(水)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	役場集団検診室
6/29(水)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH
6/30(木)	中川町食育推進連携委員会	菊地	役場集団検診室
6/30(木)	社明運動メッセージ交付	佐藤常務	役場町長室
令和4年7月			
7/1(金)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/5(火)	北海道社協職員連絡協議会代議員会	佐藤常務	札幌市
7/7(木)	第26回参議院議員通常選挙に係る特養不在者投票	三好他	特養

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
7/8(金)	道北地区高校訪問	佐藤常務・鳴海	稚内市他
7/8(金)	かみかわボラネット(オンライン)	白田千	
7/11(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/11(月)	中川中学校訪問	佐藤常務・菊田	中川中学校
7/12(火)	令和4年度美深地区安全管理者講習	鳴海	美深町
7/13(水)	身体障害者福祉協会研修旅行	佐藤常務他	中川町内
7/20(水)	ふれあい昼食会(参加者33名・ボランティア14名)	菅会長他	生涯学習センター
7/20(水)	特養・GHご利用者4回目コロナワクチン予防接種		診療所・特養
7/20(水)	採用面接		ぬくもり
7/21(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/25(月)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
7/28(木)	職員巡回ドック健康診断		役場集団検診室
令和4年8月			
8/4(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり静養室
8/5(金)	上川地区共同募金会研修会・評議員会	菅会長・佐藤常務	旭川市
8/8(月)	第1四半期監査	菅会長他	ぬくもり
8/8(月)	ふれあい広場2022実行委員会	菅会長他	ぬくもり
8/10(水)	老人クラブ連合会ゲートボール・パークゴルフ大会	菅会長・佐藤常務他	トレセン・Nタウンパークゴルフ場
8/11(祝)	外国人奨学生来町	菅会長・佐藤常務他	ぬくもり
8/18(木)	管理者会議	菅会長・佐藤常務他	ぬくもり静養室
8/19(金)	社協職員福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
8/25(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
8/26(金)	地下タンク点検		
8/29(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
8/30(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
8/30(火)	名寄近隣市町村老連パークゴルフ大会	菅会長・佐藤常務他	Nタウンパークゴルフ場
8/31(水)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH
8/31(水)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	役場集団検診室
8/31(水)	あきあじまつり実行委員会	佐藤常務・鳴海	役場大会議室
令和4年9月			
9/5(月)	共同募金実務担当者研究協議会(オンライン)	中井	ぬくもり
9/9(金)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
9/15(木)	北海道民間社会福祉事業職員共済会業務説明会(オンライン)	白田千・中井	ぬくもり
9/22(木)	社協だよりNo.2発行		
9/22(木)	共同募金運動案内町内回覧		

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
9/27(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
9/28(水)	北海道社会福祉協議会上川地区事務所巡回支援訪問	佐藤常務他	
9/28(水)	第2回理事会(書面決議)		
9/29(木)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和4年10月			
10/1(土)	赤い羽根共同募金運動開始		
10/3(月)	共同募金運動街頭募金・法人募金活動		町内各所
10/4(火)	老人クラブ連合会研修旅行～10/6	佐藤常務他	白老町他
10/4(火)	遺族会役員会	菊田	ぬくもり
10/12(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
10/13(木)	名寄近隣市町村老連ボランティアリーダー研修会	佐藤常務・白田	名寄市
10/14(金)	要保護児童ケース別検討会(欠席)		
10/15(土)	ふれあい広場2022	菅会長・佐藤常務他	生涯学習センター
10/17(月)	中学校親子ボランティア打合せ	鳴海	ぬくもり
10/17(月)	認知症サポーター養成講座講師派遣	鳴海・中井	役場集団検診室
10/19(水)	臨時理事会	菅会長他	役場会議室A
10/19(水)	ふれあい昼食会(参加者30名・ボランティア10名)	菅会長他	生涯学習センター
10/19(水)	ミニふれあい広場に向けて学校との打ち合わせ	菊田	ぬくもり
10/20(木)	小地域会議	鳴海・椿本	役場集団検診室
10/25(火)	上川地区災害ボランティア連携会議	佐藤常務	旭川市
10/25(火)	遺族会戦没者慰霊法要	菅会長・菊田	極楽寺
10/26(水)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH
10/26(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
10/26(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
10/27(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
10/28(金)	ミニふれあい広場(中央小学校5年生)	菅会長他	ぬくもり
10/31(月)	ボランティアサークル「つつじの会」役員会	佐藤常務・菊田他	ぬくもり
令和4年11月			
11/2(水)	中川中学校と福祉授業について打合せ	佐藤常務・菊田	ぬくもり
11/7(月)	第2四半期監査	菅会長他	ぬくもり
11/8(火)	名寄近隣市町村老連会長副会長事務局長研修会～11/9	佐藤常務	下川町
11/8(火)	福利厚生会インフルエンザ予防接種開始		
11/12(土)	中学校親子ボランティア	鳴海	ぬくもり
11/12(土)	かみかわボラネット23スキルアップ研修会	白田	ぬくもり
11/14(月)	高齢者就労センター除雪サービス打合せ	田中	ぬくもり

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
11/15(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
11/16(水)	ふれあい昼食会(参加者35名・ボランティア12名)	菅会長・佐藤常務他	生涯学習センター
11/16(水)	特養・GHご利用者5回目コロナワクチン予防接種		診療所・特養
11/17(木)	上川管内町村老人クラブリーダー研修会～11/18	佐藤常務	上川町
11/17(木)	障がい者の生涯学習推進協議会	鳴海	役場集団検診室
11/22(火)	老人クラブ連合会研修・交流会	佐藤常務・菊田他	生涯学習センター
11/24(木)	高齢者就労センター運営員会	菅会長他	ぬくもり
11/25(金)	歳末たすけあい運動町内回覧		
11/28(月)	要保護児童対策地域協議会代表者会議	佐藤常務	役場集団検診室
11/29(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
11/30(水)	ボランティアサークル「つつじの会」研修・交流会	佐藤常務・白田千他	生涯学習センター
11/30(水)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	役場集団検診室
11/30(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和4年12月			
12/1(木)	歳末たすけあい運動開始		
12/1(木)	北海道コカ・コーラボトリング(株)より飲料寄贈いただく		
12/1(木)	中学校福祉の学習打合せ	佐藤常務	中川中学校
12/1(木)	共同募金委員会審査委員会	佐藤常務・菊田他	役場集団検診室
12/5(月)	第4回理事会	菅会長他	役場集団検診室
12/5(月)	上川管内生活支援コーディネーター情報交換会(オンライン)	椿本	ぬくもり
12/6(火)	年末年始安否確認打ち合わせ	鳴海・椿本	ぬくもり
12/7(水)	ふれあい昼食会(コロナ禍により中止)		
12/8(木)	就労センター除雪サービス作業打合せ	田中	ぬくもり
12/13(火)	管理者会議		ぬくもり
12/13(火)	評議員選任・解任委員会	佐藤常務他	ぬくもり
12/14(水)	中川中学校「福祉の学習」開催	佐藤常務・菊田	中川中学校
12/20(火)	第2回評議員会	佐藤常務・菊田他	役場集団検診室
12/21(水)	中川町食育推進連携委員会	菊地	役場集団検診室
12/22(木)	中川中学校生徒会より共同募金届けられる	佐藤常務他	ぬくもり
12/22(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
12/26(月)	共同募金会歳末助成金お届け	鳴海・菊田	町内
12/26(月)	ふれあい訪問	白田・中井	町内
12/28(水)	管理者会議		ぬくもり
12/28(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
12/28(水)	共同募金運動町内募金箱回収		

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
12/29(木)	中川町との次年度予算協議	佐藤常務他	ぬくもり
	デイサービス運営推進会議(コロナ禍の為書面開催)		
令和5年1月			
1/3(火)	高齢者就労センター除雪サービス対応	田中他	町内
1/6(金)	仕事始め会長訓示	菅会長	ぬくもり他
1/6(金)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
1/10(火)	中川消防出初式	菅会長	生涯学習センター
1/18(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
1/20(金)	職員採用面接	佐藤常務他	ぬくもり
1/24(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
1/25(水)	要保護児童対策協議会ケース別検討会	佐藤常務	役場集団検診室
1/26(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
1/27(金)	社協だよりNo.3発行		
1/30(月)	第3四半期監査	佐藤常務他	ぬくもり
1/30(月)	(有)匠舎様よりラーメンの提供		ぬくもり
令和5年2月			
2/1(水)	管理者会議	佐藤常務他	ぬくもり
2/10(金)	管理者会議	佐藤常務他	
2/16(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
2/22(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
2/24(金)	役職員研修	菅会長他	生涯学習センター
2/27(月)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	ぬくもり
2/27(月)	臨時職員採用面接	佐藤常務他	
2/28(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和5年3月			
3/2(木)	中川町食育推進連携委員会	菊地	役場集団検診室
3/2(木)	社協職員福利厚生会役員会	田中他	
3/6(月)	第2回かみかわボラネット23(オンライン)	白田千他	ぬくもり
3/7(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
3/8(水)	ふくしの保険セミナー(オンライン)	鳴海・菊田	ぬくもり
3/9(木)	上川北部社協職員連絡協議会研修会	佐藤常務	士別市
3/9(木)	上川北部社協事務局長会議	佐藤常務	士別市

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
3/13(月)	職員採用面接	佐藤常務他	ぬくもり
3/13(月)	上川地区市町村社協会長・事務局長会議(オンライン)	菅会長・佐藤常務	ぬくもり
3/16(木)	身体障害者福祉協会監査・役員会	佐藤常務・菊田他	ぬくもり
3/17(金)	第5回理事会	菅会長他	役場集団検診室
3/17(金)	上川管内社協職員連絡協議会研修会(オンライン)	菊田	ぬくもり
3/17(金)	地域包括支援センター運営会議	佐藤常務他	役場集団検診室
3/20(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
3/20(月)	ボランティアサークル「つつじの会」監査・役員会	菊田・白田千	ぬくもり
3/22(水)	上川地区老人クラブ連合会理事会随伴	菊田	旭川市
3/23(木)	老人クラブ連合会監査・役員会	菊田・白田	ぬくもり
3/23(木)	令和5年度燃料価格見積り合わせ(書面実施)	菅会長・菊田	ぬくもり
3/23(木)	地域ケア会議	椿本他	役場集団検診室
3/23(木)	インボイス制度研修(オンライン)	白田千・中井	ぬくもり
3/29(水)	高齢者就労センター運営委員会	菅会長・菊田他	ぬくもり
3/29(水)	公共施設管理業務入札	田中	役場
3/30(木)	遺族会総会	菊田	ぬくもり
3/30(木)	令和5年度ボランティアサークル「つつじの会」総会	菊田・白田千・中井	生涯学習センター
3/31(金)	第3回評議員会	菅会長他	役場大会議室
3/31(金)	ぬくもり職員会議	菊田他	ぬくもり

令和4年度ぬくもり職員研修会開催報告

月日	研修内容等	参加者数	場 所
4/27（水）	第1回ぬくもり職員研修会	12名	ぬくもり
	研修主題:職員倫理と道德について		
	研修講師:常務理事 佐藤弘基		
5/30（月）	第2回ぬくもり職員研修会	10名	ぬくもり
	研修主題:個人情報保護に関する研修		
	研修講師:総務課長 菊田啓美		
6/28（火）	第3回ぬくもり職員研修会	11名	ぬくもり
	研修主題:介護予防～介護職 腰痛を予防するには		
	研修講師:訪問介護事業所 主任 佐野 かおる		
9/29（木）	第4回ぬくもり職員研修会	12名	ぬくもり
	研修主題:虐待の防止について		
	研修講師:居宅介護支援事業所 主任 椿本 寿美		
10/26（水）	第5回ぬくもり職員研修会	12名	ぬくもり
	研修主題:感染予防について		
	研修講師:通所介護事業所 生活相談員 菊地 貴美		
2/28（金）	第6回ぬくもり職員研修会	13名	ぬくもり
	研修主題:認知症研修会		
	研修講師:在宅福祉課長 鳴海 輝		

令和4年度地域福祉事業の実績報告

事業名	内 容
<p>1. 会員会費</p> 	<p>1) 個人会費 1戸あたり500円×637戸 318,500 円</p> <p>2) 賛助会費 @5,000円×53件 265,000 円 @10,000円×37件 370,000 円</p> <p style="text-align: right;">計 953,500 円</p>
<p>2. 会員弔慰金の支給並びに会葬礼状作成に係る助成事業</p>	<p>1) 会員弔慰金 135,000 円 @5,000円×27件</p> <p>2) 会葬礼状印刷料 170,500 円</p>
<p>3. 寄附金</p>	<p>1) 現金寄附</p> <p>ぬくもり 41 件 1,813,100 円 デイサービス 1 件 5,000 円 一心苑 7 件 325,000 円</p> <p style="text-align: right;">計 2,143,100 円</p>
<p>4. 小地域ネットワーク活動推進助成事業</p>	<p>1) 活動助成金 205,000 円 小地域への助成金6件</p>
<p>5. ボランティア活動推進協力校活動助成事業</p>	<p>1) 活動助成金 20,000 円 中川中学校</p>
<p>6. 共同募金事業への協力</p> 	<p>1) 共同募金実績金額 800,647 円 1戸あたり500円×685戸 (前年比26,103円減) 法人募金76件 ピンバッチ・学校募金・募金箱等</p> <p>2) 歳末たすけあい義援金実績金額 322,885 円 中川町他13件 (前年比3,402円増)</p>
<p>7. なかがわ社協だより発行事業</p>	<p>1) なかがわ社協だより 令和4年度3回発行費用計 214,472 円 印刷代・用紙代</p>

事業名	内 容
8.福祉団体活動支援事業	1)活動助成金 ボランティアサークル「つつじの会」 50,000 円 中川町身体障がい者福祉協会 30,000 円 中川町地域こども会育成協議会(活動自粛により) 0 円
9.ふれあい昼食会開催事業	開催内容 1)昼食会実施回数 6 回 (7回予定し準備したが、コロナ禍で1回中止) 2)昼食会参加者数 199 名 3)ボランティア参加数(準備含め述べ人数) 132 名 (給食30名・送迎23名・案内等79名) 4)事業費用 お弁当 234,834 円 損害保険料 11,312 円 計 246,146 円 5)参加者負担金(ひとり350円) 86,450 円 6)内容 レクリエーション他
10.ミニふれあい広場開催事業	令和4年10月28日(月)開催(於:ぬくもり) 中央小学校5年生(14名)車いす体験・施設見学他
11.社会福祉金庫貸付事業	1)4年度新規貸付 (生活) 件数 1 件 (修学資金) 件数 1 件
12.ふれあい広場開催事業	開催日時 令和4年10月15日(土)9:30～11:30 開催場所 生涯学習センターちやいむ 1階アリーナ 内容 名寄警察署白バイ・パトカー展示 各種団体コーナー・スタンプラリー他 参加者数 総勢209名
13.心配ごと相談事業	令和4年度のご利用はありません
14.日常生活自立支援事業	令和4年度のご利用はありません

令和4年度中川町介護予防・生活支援委託事業の実績報告

事業名	内容		
1.外出支援サービス事業	1)利用回数 内訳 2)延べ利用者数 3)利用料	(3年度65回) (中川町内 104回 名寄市 5回 その他 2回) (3年度65回) (3年度3,360円) 中川町内有料となる	111回 111名 33,760円
2.除雪サービス事業 (高齢者就労センターへ作業委託)	1)対象世帯 2)延べ利用回数 3)利用料	(3年度17世帯) (3年度51回) 1回390円	19世帯 66回 25,740円
3.配食サービス事業	1)ご利用者数 2)配食日数 3)配食総数 4)1日平均配食数 5)利用料	(3年度23名) (3年度241日) (3年度3,101食) (3年度12.87食) 1食350円	17名 242日 2,038食 8.42食 713,300円
4.生活支援訪問サービス事業 (訪問型サービスA)	1)ご利用者数 2)延べ利用回数 3)利用料 (個人負担分)	(3年度5名) (3年度170回)	2名 53回 19,780円
5.生きがい通所サービス事業 (通所型サービスA)	1)ご利用者数 2)延べ利用回数 3)利用料 (個人負担分)	(3年度5名) (3年度102回)	5名 172回 152,180円

事業名	内容
6.生活管理指導短期宿泊事業 (特別養護老人ホーム一心苑)	1)ご利用者数 (3年度0名) 1名 2)延べ利用回数 (3年度0回) 1回 3)利用料 (個人負担分) 9,438円